

## 平成29年度事業計画

高齢化が進みシルバー人材センターに寄せられる期待がさらに大きくなっていく中で、「ニッポン一億総活躍プラン」が昨年6月閣議決定されました。

一億総活躍社会の実現に向けた最大のチャレンジは働き方改革です。このロードマップの中では、シルバー人材センターを通じた高齢者の活用を期待されています。

シルバー人材センターは、「福祉の受け手から担い手」として、長年培ってきた知識や技能・豊かな経験などを活かし、社会参加を通じて地域で元気にいきいきと活動したいという高齢者の受け皿となっており、シルバー事業が活性化することによってより多くの高齢者の活躍の場が増え、地域社会における役割はますます重要になっています。

当センターは、生きがいを見つけ地域の一員として社会に貢献したいという会員と共に「地域に愛され、信頼されるセンター」を目指し歩んでまいりました。

引き続き、“元気に就業 地域に貢献”のスローガンのもと、会員・役職員共に全員参加の第二次事業改革を進めてまいります。目標の達成には、組織基盤の強化が急務です。会員の増強及び就業機会の拡大への取組等を確実に推進する必要があります。そのために働き手としての市場を意識したシルバー派遣事業の推進、子育て支援・放課後児童クラブ等や介護予防・日常生活支援総合事業等の就業機会の拡大、観光事業等新たな分野への参入・事業の創出等積極的に取り組んでまいります。

また、安全・適正就業を徹底し、就業中の事故防止、交通事故防止のための講習会や会員の資質向上のための研修会を開催します。

今後とも、会員一人一人が一致団結して「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、センターの更なる飛躍・発展をめざします。

については、平成29年度の実業計画実施に当たっては、事業改革基本方針に基づき、次のとおり推進します。

## 事業実施計画

### 1. 安全適正就業の推進

安全な就業はセンター事業の基本です。安全適正委員会を中心に、就業中の事故や交通事故を防止する上で、安全パトロールを実施。万が一事故が発生した場合は、現場を検証し事故の分析・対策し、会報等を通じて会員への安全就業の徹底、安全意識の高揚に努め事故ゼロを目指します。

### 2. 就業機会の確保

「臨・短・軽」の就業形態が基本であり、安全適正を意識して就業開拓に取り組みます。就業開拓する上で、不適切な就業内容や民業圧迫についても配慮し就業機会の拡大を図ります。地域就業機会創出・拡大事業、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業による就業は地域の活性化、地域の発展にもつながるため積極的に取り組みます。また、就業機会の拡大と会員の増強は両輪であり、福祉を中心として就業の増加も予想されることから今まで以上に女性会員の増強にも努めてまいります。

### 3. 地域就業機会創出・拡大事業、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

地域就業機会創出・拡大事業で実施している放課後児童クラブは、昨年5月に開所し、就業会員の研修・講習会を実施し基盤を整えてまいりました。二年目に入り充実したクラブを目指します。共働き家庭の大切なお子様をお預かりする子どもの居場所として保護者、学校、地域のご協力をいただきながら連携して、安全第一の就業とセンター会員ならではの技術や知恵の伝承を入れ特色あるクラブ運営をしていきます。新規事業としては、市内外の観光客を含めた集客を行政が力を入れている観光事業に郷土愛豊かな会員が観光案内人として協力していきます。また、介護保険制度改正により、行政が新たに取り組む介護予防・日常生活支援総合事業においても積極的に参画していきます。

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業は、現役世代の方の労働をサポートするためのシルバー派遣事業です。現役世代の雇用環境を守るためや、会員の就業を確保し、就業の適正化を図るための手法として取り組んでいきます。

これら事業は、地域の発展地場の産業にも貢献していくものですので、行政をはじめとして関係機関と連携してご理解ご協力を得て進めていきます。

#### 4. 奉仕活動

市内外の公共の場、施設等の清掃や環境美化等の奉仕作業は、事業改革の一環としてセンターの存在と活動を広くアピールし、働くだけでなく潤いのある組織をめざし、会員相互の交流を深めて地域貢献に努めていきます。

#### 5. 事業改革の推進

「元気に就業 地域に貢献」のスローガンを掲げて、第二次事業改革の2年目になります。ポイントカード制度など定着しつつあり、会員さんによる口コミによる会員募集も成果が出ています。引き続き会員、役職員全員で会員の増強や就業開拓等に取り組んでいきます。

下記の項目ごとに検討して、自主自立の安定的な運営に努めてまいります。

##### 事業実施項目

- ・会員を増やす。
- ・就業機会を増やす。
- ・事業を活性化する。
- ・広報活動の充実を図る。
- ・地域に貢献する。
- ・事務局体制を強化する。